

「体育原理研究」第36号目次（平成18年3月31日発行）

研究論文

- ・「体育における人間形成」論の批判的検討5——人間の「形成」と「生成」——（久保正秋）
- ・スポーツにおける身体が存在様態に関する一考察——西田幾多郎の身体論から——（高松昌宏）
- ・スポーツ科学発展のための科学的知識の生産様式に関する研究（新保 淳）
- ・体育学における人間学的議論とその実存哲学的方向の一形式
——Spranger, E. の教育学を中心として——（阿部悟郎）
- ・学校体育論における「協同学習」論の批判的検討——身体教育による可能性を求めて——（釜崎 太）

研究報告

- ・和辻哲郎『倫理学』における肉体の現代的意義（高田哲史）
- ・異世代間のコミュニケーションが開く意味生成（深澤浩洋・石垣健二）

<箱根合宿研究会より>

- ・日本体育学会国際誌に関する特別企画——体育哲学論文の書き方・投稿の基礎——
（山口順子・佐藤臣彦・舛本直文）

<日本体育学会第56回大会専門分科会シンポジウムA報告>

- ・保健体育教員養成の今後を考える（1）——「教育職員免許法」平成10年改正への対応と採用・
研修の状況——（新保 淳・小林日出至郎・林 英彰）
- ・教員養成大学（茨城大学）における教員養成カリキュラム（加藤敏弘）
- ・岐阜経済大学経営学部スポーツ経営学科（平成18年度開設）での今後の取り組み（高橋正紀）
- ・免許法改訂後に教員養成大学で学ぶ学生の意識調査の報告
——体育授業に於ける指導場面での不安要因について——
（吉田 正・米田吉孝・森 勇示・上原三十三・木越清信）

<日本体育学会第56回大会専門分科会シンポジウムB報告>

- ・スポーツにおける大学と地域の連携——その意味を問う——
（木村真知子・友添秀則・作野誠一・森川貞夫・樋口 聡・ROTH, Kraus）

<日本体育学会第55回大会体育哲学専門分科会キーノートレクチャー報告>

- ・ドイツに於ける大学と地域の連携スポーツ促進プロジェクト——Ballschule Heidelberg を事例に——
（クラウス・ロート（木村真知子訳））

事務報告（分科会事務局）

体育哲学専門分科会規則・規定集